



引力に逆らって約7メートルのハイジャンプを体験する「パンジートランポリン」



第2会場の幌延深地層研究センターPR施設「ゆめ地創館」で行われた「実験教室・スーパーボール作り」

9月1日^土～2日^日

おもしろ科学館2007

毎年恒例となっている「おもしろ科学館」が総合体育館と第2会場の幌延深地層研究センターPR施設「ゆめ地創館」で開催され、町内外の多くの子どもたちが来館し、科学の不思議とエネルギーを体感しました。

また、野外特設会場ではキャラクターショーも行われました。



不思議な球体「オービット」の中で運動エネルギーを体感



新エネルギーと地球環境について学ぶ「エネルギーサイエンス劇場」

幌延町における電源三法交付金の使い道について

電源三法交付金は、交付の対象となる事業に制約があるため、対象となる事業に交付金を充当し、一般財源の負担軽減をはかることで、除雪業務や街路灯整備といった一般会計の主な事業の一部に間接的に活用されています。

町では、今までこの交付金の一部を一般家庭に対する給付金として、電気料金の実質的割引(一世帯当たり年間8,100円)を行ってきましたが、平成18年度をもって終了とし、平成19年度以降からは、約1,300万円となる交付金を、福祉・医療サービスの充実、少子・高齢化対策事業などに使っていくことにしました。



キャラクターショー
(電源三法交付金対象事業)

まなうらに天秤かつぐ金魚売り
 掬はれぬ金魚荷となり祭終ゆ
 出目金魚楽しくなるよ舞泳ぎ
 不在者投票金魚の視線背に受けて
 店頭を飾る金魚や古のれん
 出目金魚大海知らず終るかな
 縁日の玩具の金魚掬いけり

八月定例俳句会

幌延ほおずき俳句会

小林喜久美
 藤岡 芙美
 福田 敏
 澤田 小浪
 横山 貞雄
 佐藤 光朗
 田中 徹男

8月25日^土 アイカップ花の会

問寒別小中学校の花壇に花が植えられました。

この事業は、問寒別小学校の100周年に向けて何か記念になることを、また昔の仲間と交流する機会を持ちたいということで、問寒別小学校の卒業生や問寒別にゆかりのある人たちが中心となった「アイカップ花の会」の皆さんにより毎年行われています。

